

町立図書館おすすめBOOK

新刊紹介

図書館に置いてある最新本の中から
おすすめのをピックアップ。
バラエティーに富んだ
新刊を紹介します。

町立指江図書館 / 電話 0996-88-6500



読めそうで読めない 間違いやすい漢字

出口 宗和 著

この漢字、正しく読めますか？
強ち（あながち）、戦く（おののく）、間違った読みや、
思いこみうる覚えがないか、この本で検証してみましょ
う。

町立鷹巣図書館 / 電話 0996-86-1111

子どもたちの遺言

谷川俊太郎詩 田淵章三写真



日々、成長する子どもたちの一瞬をとらえた写真から
生まれた写真詩集。生きている素晴らしさを改めて
実感できます。

長島文芸

明神俳句会

蛭^{にま}ほじて地酒をあふる島泊り
ランドセル春の夕焼背負つて来
春夕焼墓石が返す金のいろ
「もういいよー」振り向く孫に山笑ふ
使ひ減りせし菜箸や三月尽
青き空今日ぞと決めて鶴帰る
海峡にシルク風舞う春夕焼

長島短歌会

言葉なき手話を通して温もりぬ仲間と共に時の流
るる
火ノ浦ゆかり
産毛もつ早蕨^{さわむら}太く生えをりぬ林道近き枯れ草の中
本田 幸子

矢岳山頂上近きひとところ輝き見ゆる山桜花

町田キクエ

家中のどの窓からも桜見ゆお茶を片手にひとりの
花見
松元 睦子

わが庭に甘き香りし水仙は春一番に花も残さず
吉田 映子

車窓に見し白木蓮の花びらは夜半の豪雨に散り果
てたらん
岩下 ち江

梅檀の老樹芽吹きぬ広場にて揺るがぬ胸像に春陽
の注ぐ
岩下 房代

雨風に震えながらに咲く桜濡れて見上ぐる亡夫の
墓辺
市尾 操

花愛でる心ひとつに相寄りて庭の椿に夫とみとる
る
榎平 頼子

ゆらゆらと心が陰るこのひと日野に蔽^{おほ}り磯に糸
垂る
米尾 和子

海棠の花は程よく膨らみてわが庭に春廻^{めぐ}りて来た
り
中山タマエ

一般作品

俳句

雲水は草鞋^{わらじ}のヒモに花のせて
海風の霊園の丘桜咲く
笹元 政美
桐野 眞実

短歌

生れ来て良くある事よ何事も良き悪さなど知る事
なのよ
町田 末則
二十才前満州涉り國境に勤めし夢は七十余年
鶯出 成人
散りて舞ふ川辺の桜花びらを追いつ追われつ雀ら
遊ぶ
中飯屋辰子